

「いこま市議会のうごきNo. 157」アンケート結果

「いこま市議会のうごきNo. 157」のアンケート結果は下記のとおりです。

【実施期間】令和6年2月1日（木曜日）～15日（木曜日）

【回答者】12名

【質問数】4問

問１：年代をお伺いします。

A 18歳未満	0
B 18～39歳	3
C 40～64歳	5
D 65～79歳	3
E 80歳以上	1
合計	12

問２：市政に関心のある事柄はありますか。（複数回答可）

A 住んでいる地域の現状・課題について	8
B 市の計画について	6
C 公共施設やサービスについて	9
D 税金の使われ方（予算・決算）について	6
E 学校教育・社会教育・子育てについて	7
F 5年後のまちの姿について	6
G その他	5

G その他

●老朽化するインフラへの長期的な展望

●奈良交通バスの減便のフォローを行政で。

●市の下水道計画について（下水道化が後回しになっている地域の現状について）

●開発があちこちであるが、生駒の緑は維持、守られるのか。生活に欠かせない水、水道事業はどうなるのか。

●行政について

問３：生駒市議会の活動などの情報はどこから入手していますか。（複数回答可）

A いこま市議会のうごき	11
B 市議会ホームページ	4
C 市議会議員	2
D インターネット議会ライブ中継	3
E 新聞	2

F その他

●入手しづらい

問４：「いこま市議会のうごき」について、ご意見・ご要望や読んでみたい記事などがあればご自由にお書きください。

●反対する人がたくさんいる議会でも、いきいきクーポンの見直しには誰も切り込まないんですね。

●もっと地域に密着してほしい。自治会と一緒に。

●住んでいる地域（俵口町900番台）は、まだ周りに田んぼや畑がたくさん残っているにもかかわらず下水道化が遅れています。古いタイプの浄化槽を使っている家も多く生活排水がそのまま流れている状態で作物への汚染も気がかりです。

大和川汚染が叫ばれて30年以上経ちますが、いつまで生活排水の垂れ流しをさせるつもりでしょうか？下水道化の本気度を持ってほしいです。あと、アスファルトの道路の傷みも目立ちます。安全第一で予算を優先していただきたいです。

●18歳未満でも理解できる内容またはコーナーを作ってほしい。若い子に住んでいる街を知ってもらうことが未来への投資だと思う。内容を簡潔にわかりやすくまとめ、学校などに貼り出しなどしてほしい。

●わかりやすい。議会での審議内容や議員の発言、市政のうごきを積極的に市民に知らせてほしい。

●市議会のうごきの内容も薄っぺらい。一般質問の議員の写真は不要。中味を充実し、議決結果はそれぞれの議員がなぜ賛成したか反対したかの理由を明確に載せてほしい。もっと一人一人の考えを広報ぐらいの紙面使うぐらいの熱意がほしい。

一般質問も確認して、最後お願いで終わる質問が多い。市民はそんなこと質問してほしいと思ってません。もっと行政を監視してほしい。議員の役目をもう一度みなさんで話し合ってください。平和ボケですか？

市民に好かれるより生駒市の将来を考えて自分にもそして将来ある子供たちに恥じない議員を希望します。

●一般質問のページですが、横の余白が減って、詰め詰めに記事が入ってますね。見にくくなったと感じます。問答の内容を増やしたいのなら、顔写真は要らないのでは？

●減額前倒し年金受給者にもう少し年金を足してもらえませんか。長続きする仕事につかせてもらえませんか。60代を生き生きさせてもらえませんか。